

プラム・プルーン特報 No.5

令和8年5月1日
 JA中野市園芸課
 JA中野市プラム部会

◎スモモヒメシンクイ 最重点防除期間 (5月上旬～6月上旬)

シンクイ越冬世代の密度を減らすため、防除を徹底して下さい。

生育は、平岡地区の太陽落花期が4/22と平年より1日早く経過しています。

スモモヒメシンクイの発生園は、5月上旬にナシヒメコン(10a 当り100本)を設置する。尚、太陽(含む)以降の品種では7月上旬に再度設置する。ご不明な点は担当までお問い合わせください。予備摘果開始時期は、満開後30日前後です。目安として5/11頃です。今年は、結実良好ですので、早め予備摘果をお願い致します。

1. プラム【第5回 定期防除】対象病害虫：黒斑病、かいよう病、シンクイムシ類

散布時期	・5月13日～5月22日 (第4回定期散布から10日後)		
散布薬剤	水	100ℓ当り	【定期散布】散布日 ____月 ____日(____) 散布量 _____ℓ
	展着剤(まくぴか)	20ml	
	劇イカズチWDG	66g (前日、2回)	
	アグレプト水和剤	100g (30日前、2回)	
散布量	10aあたり 400ℓ		
注意事項	①アグレプト水和剤は、ぶどう(ワインぶどう含む)にかかると種無し果を生じるので、隣接園にかからないよう散布する。 ②【カイガラムシ対策】アプロードフロアブル1000倍(14日前、2回)を加用 ③今回以降の展着剤は機能性展着剤まくぴかの5,000倍を使用する。 (湿展性改善、果粉溶脱、果実汚染防止、など)		

2. 予備摘果について

品種では、秋姫⇒大石早生⇒菅野中生⇒貴陽⇒太陽などの順に5月中旬頃から(結実状況を確認の上)

- ・予備摘果→仕上げ摘果→見直し摘果・園内が暗くなりやすいので新梢の整理を行なって下さい。
- ・ふくろみ病の果実は翌年への越冬菌増加に繋がりますので、園外へ除去して下さい。

裏面もご覧ください

予備摘果（基礎資料）

時 期	摘果の程度	備 考
満開～30日頃 (果実の細胞数の増加期)	大石早生、静香……最終着果量の2～3割増 太陽、貴陽 …… // 3～4割増	生理落果 少 // やや多

	残す果実	落とす果実
方 法	①品質本来の形、正常果 ②果実が大きく縦長なもの ③果梗が太く、緑色の濃いもの ④着果位置が横向きか下向きなもの	①変形果、傷果、病虫害果 ②着果位置が上向きなもの (日焼け、傷果が発生する)

3. プルーン

【第3回 定期防除】 対象病虫害：黒斑病（かいよう病）ハダニ類、シンクイムシ類

散布時期	・5月11日～5月20日（落花後の散布から14日後）	
散布薬剤	水 100ℓ当り 展着剤（ハイテンパワー） 10mℓ アーデントフロアブル 50mℓ（前日、3回） アグレプト水和剤 100g（30日前、2回）	【定期散布】散布日 ____月 ____日（ ） 散布量 _____ℓ
散布量	10aあたり 400ℓ	
注意事項	①アグレプト水和剤は、ぶどう（ <u>ワインぶどう含む</u> ）にかかると種無し果を生じるので、隣接園にかからないよう散布する。 ②【カイガラムシ対策】アプロードフロアブル1000倍（14日前、2回）を加用	

●スモモヒメシンクイ フェロモントラップ調査結果について

年	一本木		倭	
2026年	R8	R7	R8	R7
4月15日	2	0	3	0
4月22日	18	0	2	0

越冬世代出現が平年より2週間早いです。薬剤散布10日以内の防除を徹底してください。

次回特報発行予定日：5月中旬

問合せ先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）